

～幼児～

小麦粉粘土でパン作り～3歳児～



なんかヨーグルトみたい

春から楽しんできた小麦粉粘土遊びでは、ふるるファームへ体験活動へ行ったことをきっかけに、実際に作って焼くということに興味がどんどん広がっていました。

小麦粉粘土作りでは、子ども達が自分で水や小麦粉を調整できるように扱いやすいボトルに入れて用意をし、パン作りの道具も用意をして、粉や水を入れたり、混ぜたりすることを楽しんでいます。

自分のこだわりの作品をトースターに入れて、焼けるのを待つ時間もドキドキワクワクの子ども達。どれくらい焼くか保育者と相談しながら、自分で焼く時間も決めてスタート！「焼いたらお皿いる！」「取るもの(トング)もいる！」と準備して、焼ける様子を観察しています。



このパン下さい

びっ！
200円です。



焼けた自分のパンに興味、好奇心がいっぱい！焦げ目の様子、温かさ、匂い、硬さの変化など触って、じっくり観察して発見がいっぱいの子ども達です。その作品は、お店屋さんで売るつもりを楽しんでいます。また、ふるるファームで実際のお金を使って、お買い物体験をしたことで、お金を使ったお店屋さんごっこも楽しい様子があります。

お寿司屋さん～4歳児～

絵も描いたら分かりやすいと思う

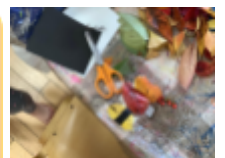
ピザ屋さんを楽しんでいることから、お店屋さんごっこへの関心が高まってきている4歳児さん。お店屋さんごっこがさらに盛り上がると良いなと色々お店屋さんが載っている本を用意してみると、その中であつたお寿司屋さんに興味を持った様子でした。さっそく、「作りたい！」とお寿司やメニュー作りが始まりました。



黄色のシール貼ったら、コーンになるんちゃう？

お寿司回ってくる！

メニュー作りをしている時に「ドングリ寿司も入れたらいいんちゃう？」と話し始めたことで、葉っぱやドングリ、木の実などの自然物を使ったお寿司作りも始まりました。



いらっしやいませー！

お醤油ください

はいどうぞ



お店屋さんの招待状を書いて渡していた子ども達。5歳児さんがきてくれました。お客さんが来たことで、店員さんになりきって楽しんでいました。